

【2021年アセスメント実施概要】

1.実施事業会社

・J.フロントリテイリング 大丸松坂屋百貨店、JFRカード、J.フロント建装、大丸興業、消費科学研究所、エンゼルパーク、JFRサービス、JFR情報センター 合計9社で実施
※売上収益構成比率約74%

2.実施対象範囲

・行動原則を共有している1次お取引先様(サプライヤー) 7,415社
(継続的に長期取引関係があるお取引先様)

3.実施期間

・2021年10月1日～12月31日

4.質問内容

・お取引先様行動指針の6項目に沿って、「方針の遵守」「社内浸透の実施」について(12問)
・人権に関しては、人権方針にそって、質問数を増やして対応(5問)
・環境に関しては、「責任体制の明確化」「中長期の目標の有無」を追加(2問)
・合計19問で構成

5.評価基準

・質問数の80%以上(19問中16問以上)に「はい」と回答したお取引先様は、お取引先様行動原則(含む人権への取り組み)が遵守されているとみなす。
・また、次のプロセスとして対話を行うお取引先様候補の選定基準は、「はい」の回答率が30%未満(5問以下)であることをひとつの目安とする。
※はいの回答率:A 80%以上 B 50%~80%未満 C 30%~50%未満 D 30%未満

【アセスメント結果】

JFRグループの一次お取引先様(サプライヤー)7,415社に質問書送付し、そのうち、3,012社から回答を頂きました。行動原則の浸透度の目安である質問の80%以上に「はい」の回答を頂いたお取引先様がおよそ60%あり、行動原則の浸透がすすんでいると判断しています。また、対話を行う対象となるお取引先様は、1.5%に留まりました。

アセスメント実施状況

実施対象	送付数	回答数	2021年回答率
JFRグループの1次サプライヤー	7,415社	3,012社	40.6%
			※KPI:2023年回答率80%

お取引先様行動原則浸透率企業分布

行動原則項目	A	B	C	D
公正な企業活動の徹底	95.0%	3.7%	0%	1.4%
人権・労働環境への配慮	58.3%	29.1%	6.9%	5.6%
環境への配慮	48.4%	41.0%	0%	10.6%
商品・サービスの安心安全への配慮	96.0%	2.3%	0%	1.7%
責任あるマーケティング	94.5%	2.5%	0%	3.1%
地域社会への貢献	69.2%	6.1%	0%	24.7%
2021年行動原則浸透率	60.9%	33.5%	4.2%	1.5%

※KPI:2023年浸透率25%

【今後の対応】

今後、課題がみられた場合は必要に応じて、行動原則を遵守頂くことの重要性を再共有いたします。アセスメント結果に基づき、改善が必要と思われる対象のお取引先様との対話を行い、行動原則の遵守や人権の尊重に対する重要性をご理解いただくとともに、ご賛同いただくよう努めます。また、お取引先様説明会を実施するなど、JFRお取引先様行動原則の更なる浸透に努めます。くわえて、次回のアセスメント実施にむけて、回答率の向上にも努めます。